

ポルケコンサート

精神障害の経験から奏でる音楽と、家族のお話

日 時：12月6日（土）13:30～16:00

開場 13:00

会 場：大田文化の森ホール

（大田区中央二丁目10番1号）

参加費：1,000円・障害当事者の方 500円

定 員：150名

申 込：QRコードから 空席があれば当日参加可



左手のピアニスト：岡田秀子さん

（むすんでひらいて音楽事務所）

お話：岡田行雄さん

（熊本大学法学部 教授）

聞き手：山田悠平

（一般社団法人精神障害当事者会ポルケ 代表理事）



精神疾患の治療薬の副作用により、右手に障害をもった岡田秀子さん。

「左手のピアニスト」として復帰し、「むすんでひらいて音楽事務所」を立ち上げ、片手でのピアノ演奏と、精神障害の理解を進める活動を行っています。左手で奏でられる演奏と、パートナーで熊本大学法学部教授の岡田行雄さんのお話が心に響く時間を、ぜひ共にしましょう。

・チャリティーコンサートです。参加費は障害理解啓発活動のために大切に活用します。

主催：一般社団法人精神障害当事者会ポルケ

助成：一般財団法人あすたむ舎 協力：むすんでひらいて音楽事務所

名義後援：おおた社会福祉士会、おおた区民活動団体連絡会、大田障害者連絡会
障害者理解啓発グループおおた～ツタエルチカラ～

左手のピアノ 演奏曲目

月に憑かれた人々（左手のピアノのために） 光永浩一郎 作曲

月を見上げる人々（左手のピアノのために） 近藤浩平 作曲

グーチョキパーの歌

趙博 編曲・作詞

シャコンヌ

ブラームス 編曲・バッハ 作曲

鼎談 精神障害のある人と家族にとってのリカバリー

話し手：岡田行雄・岡田秀子 聞き手：山田悠平

- ・ パートナーとして、見えない障害への葛藤
- ・ 障害を周囲に伝えることでの気づき
- ・ 今、大切にしたい想い などなど

＊当日の内容は変更になる場合があります。

岡田秀子さん（むすんでひらいて音楽事務所）



大学、大学院とピアノを専攻。学生時代、国内のコンクールの全国大会の常連となったためピアニストとして活躍することが期待されるが、精神疾患を発症、ピアノ演奏から遠ざかる。その後ピアノ指導者として活動。2014年頃、薬の副作用から右手に局所性ジストニアを発症。2020年、左手での演奏でピアノ演奏に復帰。2022年、むすんでひらいて音楽事務所を立ち上げる。「二人でコンサート」など3年で10数回のコンサートを企画運営演奏する。

岡田行雄さん（熊本大学法学部 教授）



1969年長崎市生まれ。九州大学法学部・大学院法学研究科で刑事法を学び、非行少年に関する少年法を専門に研究。1996年九州大学法学部助手を皮切りに、以降、愛媛県、福岡県で大学教員として勤務した後、2008年から熊本大学法学部准教授。2010年同教授。少年院に在院している非行少年や措置入院中の触法精神障害者の社会復帰支援の実践活動も行っている。

会場交通アクセス

大田文化の森 東京都大田区中央2-10-1

●電車

JR京浜東北線 大森駅 西口から徒歩約16分

●バス

- ・ 大森駅西口から東急バス“池上方面”行
- ・ 東急池上線 池上駅から東急バス“大森方面”行
いずれも「大田文化の森」下車徒歩1分

●有料駐車場（30台）・無料駐輪場あり



主催団体 一般社団法人精神障害当事者会ポルケ
2016年東京都大田区を拠点に設立した精神障害当事者により運営する団体。「つながること・つたえること・かえていくこと」を軸とした活動を行っています。

